

ひよこ通信

編集・発行
なりたファミリー・
サポート・センター
第36号

なりたファミリー・サポート・センターは未来を担う子どもたちの健やかな成長と、安心して子育てのできる地域社会づくりを目指します。今後も感染症対策を講じながら、子育て中のお父さんお母さんを応援していきたいと思ひます。

子育て応援セミナー

子育て応援セミナーは、協力・両方会員がスキルアップするための講習会です。



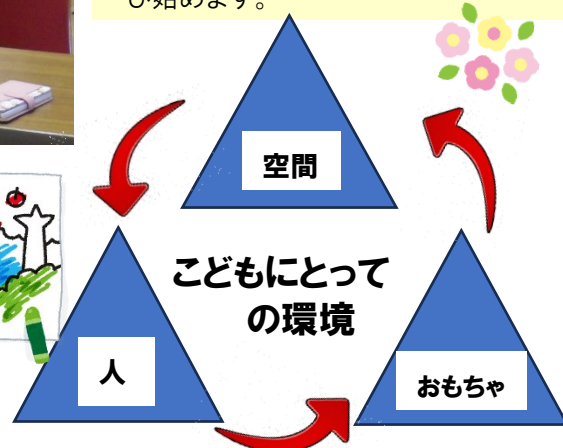
2月26日(水)、一般社団法人あそびの先生協会インストラクター千葉和海氏を講師にお迎えし、「子どもへの上手な関わり方」として、①子どもが遊べる空間作り②おもちゃの種類③子どもの年齢・発達にあわせた遊び方④スムーズにいく声かけの方法を講義して頂きました。

ファミリー・サポート・センターの活動(預かり)は子どもにとって、はじめての場所、はじめて会う人となるので、ママがいなくて不安と緊張でいっぱいです。暫く泣いてしまう子どもも多くなります。

その時は…

「泣いていいんだよ～」「大丈夫だよ～」と声をかけながら、抱きしめてあげると少しずつ安心します。

子どもはその環境に安心すると遊び始めます。



活動をするときに保護者に
聞いておくといひ情報!

- ・何時にどれくらい食べましたか?
- ・排便はありましたか?
- ・就寝、お昼寝の情報
- ・お気に入りのオモチャ、遊びは?



- ① ひと目で何をして遊べばいいかわかるように、おもちゃを並べて置く。
- ② ダメと言ひそうな物は片づける、隠す。
- ③ 歳の違う兄弟を預かる場合、テーブルに上の子の遊び道具などを置いたりして、高さで遊びを守る。

* 広い空間で遊ぶほうが子どもは喜ぶと思ひがち、意外と狭い空間の方が好みがち

参加者へのアンケート結果

- ・年齢に合わせたおもちゃ遊びや、子ども主体の声掛けなど、とても参考になりました。
- ・繰り返しが子供にとっての安心に繋がっていることを改めて思い返すことができました。
- ・講師の先生の優しい話し方に温かさを感じました。



ないたファミリー・サポート・センター

Q & A

令和7年2月現在

Q どんな活動が多いですか

- ① 保育施設の保育終了後の子どもの送迎及び預かり
- ② 保育施設の保育開始前の子どもの送迎及び預かり
- ③ 保護者のリフレッシュ・通院などの子ども預かり
- ④ 児童ホーム終了後の子どもの送迎
- ⑤ 保護者の臨時的就労
(リモートなど)

Q 登録は何人くらい？

利用会員 499
協力会員 81
両方会員 25

☆605人の会員が登録中です。

☆活動してくれる協力・両方会員がまだまだ不足しています。子どもの好きな方、ママ・パパ応援したい方、是非登録お待ちしております！お友達にもご紹介ください。

Q 地域別の協力・両方会員は何人いますか

ニュータウン51 成田18 公津25
八生2 久住3 遠山3 中郷1
下総2 市外1
合計106人

Q 地域別の利用会員は何人いますか

ニュータウン144 成田93 公津157
八生9 久住20 豊住1 遠山61
大栄12 下総2
合計499人

☆協力・両方会員は有償ボランティアですので、協力・両方会員のご都合ご依頼内容によりご紹介にいたらない場合もあります。ご了承ください。

ご相談の際は
お気軽にセンターへ
お問い合わせください。

ないたファミリーサポートセンターセンターではフォローアップ講習を実施(応援セミナー・救命救急講習会)し、活動の質の維持、向上に努めています。



応援セミナーは協力・両方会員が登録するときに必ず受講していただく基礎研修の補足のための講習になります。協力・両方会員は是非ご参加ください。



救命救急講習会は年2回開催しています。協力・両方会員は5年に1度受講する必要があります。乳幼児の心肺蘇生など、子供を預かる上で大事な講習になります。

令和7年度の開催予定

6月	救命救急講習会
7月	前期子育て応援セミナー(講習)
8月	全会員交流会
11月	救命救急講習会
2月	後期子育て応援セミナー(講習)

ファミサポ活動 ある日のできごと

*活動の様子を協力会員さんが報告書に記入します。そこから少しご紹介いたします。

☆長期休み中、旅行やキャンプに行ったようで楽しそうに話しをしてくれました。背がすごく伸びて背の順が一番うしろになったとのこと。時々、抱っこをしますが、とても重くなったような感じがします。

☆めったにけんかをする事のない姉妹ですが、今日はめずらしくちょっとだけクチげんかをしていました。それでもいつも仲良しの二人です。

☆最初に泣かれましたが、少しずつ歩み寄っていったら、指を触ってきたり、両手を伸ばしてくれて、抱っこしたら泣かずに来てくれてすごく嬉しかった。その後もほとんど泣くこともなく、ママが持ってきてくれた布絵本やおもちゃで遊べました。

☆久しぶりにお預かりして成長ぶりにびっくりしました！人見知りで泣く時間もありましたが、気に入ったぬいぐるみやボールを何度も投げたり、私に向かってゴロンと体を預けたりと元気に遊んでいました。



センターからのお願い

全会員の皆様へ

★登録内容に変更があったらセンターまで連絡を！

住所や電話番号（携帯含む）の変更はありませんか？変更があった場合は、必ずセンターへ連絡をお願いします。（利用会員が成田市外へ引越しされた場合は退会となりますので、退会のご連絡をお願いします。）



利用会員・両方会員の皆様へ

★サポート依頼は 1 週間前までにセンターへ連絡を！

初めて協力会員にお願いする場合には、安心・安全なサポートを行うため、活動前に必ず事前打ち合わせをする必要があります。依頼した日時が決まり次第、お早めにセンターまでご連絡ください。

★サポート前に依頼報告がないと保険が適応されません！

利用会員から協力会員に直接依頼したサポートや定期的なサポートについては、必ずサポート前に、電話・FAX・メールのいずれかの方法で利用会員からセンターへご報告ください。活動前に依頼の報告がないと保険が適応されませんので、ご注意ください。

【ご報告頂きたい内容】会員番号・会員名・日時・依頼内容・預けるお子さんの名前・協力会員名

★サポート内容の変更について

年度が変わりサポート内容の変更はありませんか？変更があった場合、サポート内容によってはお引き受けできない場合があります。サポート内容を変更した場合は、センターまでご連絡ください。

ファミサポのルール



ファミサポの活動はお仕事ではありません。

協力会員はベビーシッター等と勘違いされやすいですが「困った時に助けてくれるご近所の方」です。また、援助が確実に受けられるというものではありません。お願いしたい日に協力会員の予定が空いていれば援助を受けることができます。



☆気持ちのよい援助を行えるよう、感謝の気持ちを大切にしましょう。

おしらせ

令和 7 年 3 月で小学校を卒業される利用・両方会員のお子様・会員については下記の手続きをさせていただきます。

よろしくお願いします。

- ・小学校卒業のお子様がいる利用・両方会員…小学校卒業のお子様のみ退会
- ・一番下のお様が小学校卒業の利用会員…退会
- ・一番下のお様が小学校卒業の両方会員…協力会員へ変更

お気軽に

お問い合わせください



成田市社会福祉協議会

なりたファミリー・サポート・センター

TEL 0476-27-8010

FAX 0476-27-1265

nfsupport@naritashakyo.or.jp

